



テーマ3 『はしばう家』の家計簿～橋本市の財政状況について～ 【総務部】

内容 橋本市の財政状況を「一般家庭の家計簿」に例えるとどうなるのか、専門用語が多く、わかりづらい市の財政状況について話し合いました。



いただいた意見に対する対応状況 (抜粋)

意見	対応状況 (担当部署)
公共施設の移譲、統廃合を進めてはどうですか。	 公共施設等総合管理計画に基づく移譲、統廃合を進めるため、年2回以上のフォローアップ調査と進捗管理を行なっています。(財政課)
新婚世帯にPRし、定住を図ってはどうですか。	 転入夫婦に対する新築住宅取得補助金を実施しています。また、自然や子育てなどの住環境についてもパンフレットやホームページを作成し、PRを行なっています。(シティセールス推進課)

テーマ4 施設長寿命化への取組み 【建設部】

内容 全国的に公共施設の老朽化が問題となっていますが、橋本市における施設の長寿命化や老朽化対策などの取組みについて話し合いました。



いただいた意見に対する対応状況 (抜粋)

意見	対応状況 (担当部署)
市道などの定期的なパトロールの強化を行い、早急に損傷箇所を見つけて補修し、延命化を図ってはどうですか。	 定期的に主要な市道のパトロールを行い、損傷箇所を発見した場合は補修などを必要に応じて行なっていますので、今後も継続して実施します。(都市整備課)
公園の遊具などについて、専門知識を持った人による点検を行い、安全性の向上に努めてほしいです。	 現在、年6回の簡易点検を行なっていますが、専門家による定期点検についても今後検討します。(まちづくり課)

テーマ5 水道料金を考える 【水道環境部】

内容 橋本市水道事業審議会で審議された水道料金の改定について説明し、水道料金や水道施設などについて話し合いました。

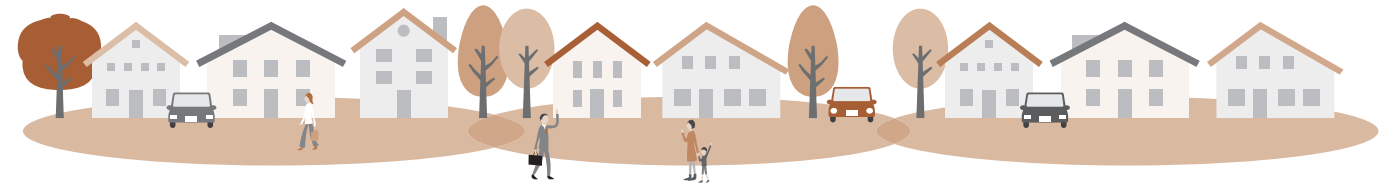
いただいた意見に対する対応状況 (抜粋)

意見	対応状況 (担当部署)
水道料金を上げざるを得ないなら、値上げに関する市民の声を吸い上げたり、市民に説明したりすべきではないですか。	 公募による市民委員を含めた審議会において、料金改定などについて審議していただきました。説明については、広報はしもとやチラシ配布などで広報を行うことで、今後も継続して説明に努めます。(水道経営室)
水道料金を上げる前に企業努力を行うなど、コストダウンの努力はしていますか。	 水道事業は設備の維持管理費用や更新費用を事業収入で賄う必要がありますが、設備更新の際、将来の需要を予測し、規模の縮小など効率化を進めています。(水道経営室)

今回は、5つのテーマについて、抜粋して紹介しました。残りのテーマについては、来月号で紹介いたします。また、「はしもとCaféミーティングの開催結果」の詳しい内容は、市ホームページに掲載していますのでぜひご覧ください。



◀携帯電話
用二次元
コード



住んでよかった 住みたくなるまちを目指して

はしもとCaféミーティング開催結果

市では、市民が求めるまちづくりの実現に向け、より多くの皆さんから多様なニーズや意見を把握するため、「はしもとCaféミーティング(市民会議)」を平成27年度から実施し、これまで合計20回開催しています。

昨年度は、各部ごとに設定した10テーマについて、市民の皆さんと直接意見交換することに重点を置いた形式で開催し、計121人に参加していただきました。今回は、内容やいただいた意見に対する市の対応状況などを抜粋してテーマごとに紹介します。



今後も市民の皆さんと意見を交わしながら、協働して「住んでよかった住みたくなるまち」を目指して取り組んでいきます。 【政策企画課】



テーマ1 あなたと歩む介護保険 【健康福祉部】

内容 介護保険の仕組みについて、介護保険料はどうやって決まるのか、どんなサービスがあって、どんなときに利用できるのかについて話し合いました。



いただいた意見に対する対応状況 (抜粋)

意見	対応状況 (担当部署)
使うサービスが増えることで介護保険料が上がる仕組みとなっているので、給付費の適正化を図ってはどうですか。	 介護給付の適正化を図るため「要介護認定の適正化」や「介護支援事業者に対するケアプランの点検」などを行なっています。今後も点検や調査などを実施し、さらなる介護給付の適正化に取り組みます。(介護保険課)
介護が必要な人と、まだ必要でない人の間に位置している人が、介護予防事業に参加できていないのでは。告知や声掛けについてももっと研究してはどうですか。	 各地域で介護予防の取組みとしてげんきらり～自主運営教室、ふれあいサロン、いきいき百歳体操などの普及を進めています。地域包括支援センターが開催する地域ケア研修会を通じて啓発するなど、啓発方法も工夫したいと考えています。(いきいき健康課)

テーマ2 かかりつけ医と市民病院の役割分担 【市民病院】

内容 かかりつけ医の役割と市民病院の役割に着目しながら、現在市民病院で行われている重点的な取組みなどについて話し合いました。

いただいた意見に対する対応状況 (抜粋)

意見	対応状況 (担当部署)
インフルエンザなどの流行がわからない。また、インフルエンザにかかった時の受入れをしてもらいたいです。	 インフルエンザの流行時期は院内掲示を行なっています。インフルエンザについても救急などで受入れを行なっていますが、入院については医師が必要性を判断して対応しています。(市民病院)
定期健診を受けていますが、治療が必要になった時にどこに行ったらいいのかわからないので、わかるようにしてほしいです。	 治療が必要な人については、健診結果をお持ちの上、市民病院に相談してください。(市民病院)